

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:平成30年度】

(②福祉施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名	掛川市大須賀児童館		担当課名	こども政策課	記入者職氏名	寺田彩乃
区分	内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市児童館条例				
	(2)施設設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。				
	(3)施設が有する設備、機能の概要	集会室(27.04㎡)、遊戯室(71.86㎡)、図書室(26.00㎡)、事務室、便所				
	(4)施設建設年度	昭和62年度				
	(5)耐震性能の有無	有				
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)	修繕工事等(随時)				
	(7)指定管理者名	社会福祉法人 掛川市社会福祉協議会				
	(8)指定期間	平成28年 4月 1日 から 平成33年 3月31日 まで				
	(9)債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし	※設定ありの場合、(期間 平成28年度～平成32年度) (限度額94,543千円) ※老人福祉センター(指定管理料限度額 98,794千円)との4館一括で193,337千円			
	(10)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営				
	(11)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)その他事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし					
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成29年度)				

区分		H28実績	H29実績	H30実績	H31当初	備考		
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	10,000	10,000	10,000	10,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。	
		(実績値)	11,849	13,312	14,544			
	内訳 (施設・設備ごと)	児童館	11,849	13,312	14,544			
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓	
	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
B平日夜間								
C土日祝昼間								
D土日祝夜間								
(定員 人)		A平日昼間						
		B平日夜間						
		C土日祝昼間						
		D土日祝夜間						

2 利用状況	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
区分			H28実績	H29実績	H30実績	H31当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		835	485	468			
	(3)運営日数		289	291	291	289		
	(4)運営人員	①正規職員	1.0	0.0	0.0	0.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	1.0	2.0	2.0	2.0		

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H28決算額	H29決算額	H30決算額	H31当初予算額	備考
	①人件費	9,059,408	5,589,912	5,709,686	8,195,000	
	②印刷費	0	0	0	0	
	③通信費	79,021	76,962	65,784	95,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	72,569	512,204	689,246	2,023,000	
	⑤借上料	150,552	216,324	271,938	185,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	56,075	54,145	53,925	62,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	476,815	8,653	16,428	110,000	
	計	9,894,440	6,458,200	6,807,007	10,670,000	
	対前年度増減率		△ 34.7	5.4	56.8	
区分		H28決算額	H29決算額	H30決算額	H31当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	89,756	83,231	60,878	90,000	
	コピー機チャージ料	89,756	83,231	60,878	90,000	
②修繕費	100,656	163,200	127,880	150,000		
③光熱水費	450,182	478,950	551,853	633,000		
④燃料費	10,239	11,794	16,502	20,000		
⑤清掃費	0	0	55,000	255,000		
⑥保守点検費	94,114	0	0			
⑦その他(施設消耗品)	38,013	0	0			
計	782,960	737,175	812,113	1,148,000		
対前年度増減率		△ 5.8	10.2	41.4		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		10,677,400	7,195,375	7,619,120	11,818,000	

(4)合計のうち運営コストの割合	92.7	89.8	89.3	90.3
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	0	0	0	
(6)運営コストのうち利用料収入の割合				

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H28決算額	H29決算額	H30決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	10,932,000	11,416,000	11,514,000	
収支差額 a) - b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H28決算額	H29決算額	H30決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a - 一トータルコスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H28決算額	H29決算額	H30決算額	備考
a) 自主事業の収入	37,190	40,355	130,338	
b) 自主事業の支出	86,234	19,917	78,766	
収支差額 a) - b)	△ 49,044	20,438	51,572	
c) その他事業の収入	127,331	103,930	71,960	
d) その他事業の支出	0	0	0	
収支差額 c) - d)	127,331	103,930	71,960	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	2	ほぼ達成できている
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	80%以上	94%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・94%達成 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
B サービス内容の満足度	80%以上	92%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・92%達成 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
C 従業員対応の満足度	80%以上	96%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・96%達成 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
D 施設安全対策の満足度	80%以上	91%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・91%達成 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
E 美観・清潔感の満足度	80%以上	91%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・91%達成 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
F 施設の利用者数	12000	12,257	3	【達成できていない点・主な課題】 ・達成できている 【いつまでに、どのように対応するか】 ・

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	2	改善されている
2	前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	前年度と同等の収支差額になっている。		
0	前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	・職員の中で、常に安全対策を考え話し合ったり、危険な箇所や遊具の点検に心掛けている。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	・地域の関係団体や関係施設と連携をとりながら、地域に根差した児童館活動を実施するとともに、地域と行政を繋ぐ役割も果たしていくように努力している。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	・児童館の目的である遊びを通しての児童健全育成を促し、0歳から18歳という幅広い年齢層の対応、また子育て家族の相談窓口として社協内の他の係とも連携をしながら事業を進めている
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

28

/ 33

V その他自由意見

--